

父親・母親研修ゼミ

テーマ 続続・「からだ」と「こころ」の処方箋

●期日／平成29年8月6日(日)

●会場／常葉大学静岡キャンパス瀬名校舎

講義1 山崎 正先生(常葉大学教育学部教授)

演題 「音の環境と心の発育」



武蔵野音楽大学大学院音楽研究科作曲専攻修了。

1985年、常葉学園短期大学専任講師。2001年から教授。音楽科主任と音楽科長を歴任後、2005年から常葉学園大学(現・常葉大学)教育学部教授。音楽専攻主任及び初等教育課程長を務め、2013年から2016年まで副学長。主な作品に弦楽合奏のための「簾」、吹奏楽のための「テトラコルドたちの幻夢」、

合唱曲集「しずおかのむかしのうた」などがある。

現代社会を取り巻く音の環境は、半世紀前の日本と遥かに違う状況になっていて、音楽は人の心に安らぎを与えるというある種の常識は、もはや今日の社会には通用しない幻想のようにも写る時代となった。私たちがこの社会で心と心を繋ぐ情緒豊かな生活を営み、次世代を担う子どもたちの健やかな成長を育むために、どんな音や音楽の環境づくりが必要かを考えてみたい。

講義2 鈴木光司先生(作家)

演題① 「野人のすすめ」

演題② 「人類にとっての善とは？」



1957年、静岡県浜松市生。浜松北高校を経て慶應義塾大学文学部仏文科卒。1990年、『楽園』が日本ファンタジーノベル大賞優秀賞を受賞して作家デビューした。

『リング』『らせん』『ループ』『バースデイ』シリーズが計800万部のベストセラーとなる。国内に次いで『リング』『仄暗い水の底から』がハリウッドで映画化される。代表作に『シーズ・ザ・デイ』『エッジ』『鋼鉄の叫び』『ブルーアウト』などがあり、著作は世界20カ国語に翻訳されている。

高校教師であった妻に代わり、二人の娘を育てた経験を持つ。ヨット、バイク、格闘技を愛する肉体派。夢は太平洋横断。国内外を問わず積極的に講演活動を行っていて、海外メディアのインタビューも数多くこなす。2013年にはアメリカの文学賞であるシャーリー・ジャクソン賞を日本人として初めて受賞した。

キ リ ト リ

第40回 父親・母親研修ゼミ参加申込書

申込方法

参加希望者は、下記申込書の該当する箇所には○印を付け(昼食を希望する場合は一人分500円を添えて)7/31(月)までに各校(園)へお申し込みください。申込後のキャンセルについて返金はできません。

参加項目 (学校名) 参加者氏名	バス利用	講義1	バス利用	坐 禅	昼 食 500円	バス利用	講義2 テレビ 寺子屋	バス利用
	東静岡駅北口 9:20発		常葉大瀬名 11:40発			東静岡駅北口 12:30発		常葉大瀬名 15:20発
()								
()								
()								
昼食代合計					円			

9:20~	受付 (2号館2階ホール 法人本部前)
10:00~10:05	開講式 (大会議室)
10:05~11:25	講義 1 (大会議室) 演題: 「音の環境と心の発育」 講師: 常葉大学教育学部教授 山崎 正 先生
11:25~11:40	<研修センターへ移動>
11:40~12:20	坐禅 (研修センター坐禅堂) 指導: 研修センター指導員 松山宗吾 先生
12:30~13:05	昼食・休憩 (研修センター食堂)
13:15	講義室へ完全着席 (研修センター集合教室)
13:20~13:30	「テレビ寺子屋」収録の諸注意
13:30~15:00	講義 2 (研修センター集合教室) 演題①: 「野人のすすめ」 演題②: 「人類にとっての善とは?」 会場向けミニ講演 講師: 作家 鈴木光司 先生
15:00~15:05	閉講式 (研修センター集合教室)

会場

常葉大学静岡キャンパス瀬名校舎大会議室
研修センター
静岡市葵区瀬名1丁目22番1号
TEL 054-261-1356

送迎バス

※JR東静岡駅北口⇔常葉大学静岡キャンパス瀬名校舎

JR東静岡駅北口	9:20発	常葉大瀬名	11:40発
JR東静岡駅北口	12:30発	常葉大瀬名	15:20発

問い合わせ先▶各校(園)または法人本部(☎054-261-1356)

